

<都の教育目標>
 子供たちが知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願う。
<区の教育目標>
 人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会との緊密な連携のもとに心身ともに健康で知性と感性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る。

<学校教育目標>
 生徒一人一人を理解し、豊かな人間性と未来に生きる力をもった人間を育てるため次の教育目標を定める。
 ア健康で自主性に富み実行力のある人
 イ自由と責任を重んずる人
 ウ仕事や勉強に打ち込むひと
 エ自分や友達を大切にし、良い集団を育てる人

<保護者の願い>
 ・学力の向上
 ・豊かな心の育成
<教師の願い>
 ・生命の尊重、人権尊重
 ・個性、能力の伸長
<地域社会の実態>
 ・学校への関心や期待が高く協力的

学校経営方針

(1) 日々研鑽を積み、人間力を高め、情熱をもって教育活動にあたる学校。
 (2) 生徒・教職員・保護者学校・地域社会の人々がそれぞれ構成員である自覚をもち、自らの役割を進んで果たす学校。
 (3) 組織の和を重んじ、課題解決や改善に向けては、スピード感をもって、組織的に対応できる力をもつ学校。

各教科指導の重点
 ・基礎的、基本的な学力と自から学ぶ意欲を身に付けさせる。
 ・発展的内容を充実させる。

本校における「確かな学力」
 本校では、生徒たちに基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむ。

道徳教育の指導の重点
 ・基本的生活習慣の定着を図る。
 ・自主自立の態度を身に付けさせる。

総合的な学習の時間の重点
 ・自ら学び考え主体的に判断しよりよく課題を解決する資質や能力を育てる。
 ・学び方や考え方を身につけ問題の解決や探究活動に主体的に取り組む態度を育てる。

基礎・基本	学びへの関心・意欲・態度
	知識・技能
	表現力・判断力・思考力
	学び方 問題発見能力 課題解決能力

特別活動の指導の重点
 ・相互の心の交流を深め、集団のルールを習得させる。
 ・学活、行事を通して生徒の個性を發揮させ心身の成長を図り協力する態度を育てる。

進路指導の重点
 ・3年間を見通した進路学習の計画のもとに自己の生き方を考えさせ、職場体験等の体験的な学習を効果的に計画し、実践させる。
 ・生徒理解を深め個性・能力を的確に伸ばす。

生活指導の重点
 ・思いやりをもった言動がとれる生徒
 ・他者との好ましいコミュニケーションがとれる生徒
 ・工夫や努力を通して人間関係を育てようとする生徒
 ・自分のストレスに対応できる生徒

本校の授業改善に向けた視点					
指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の工夫
・学力調査結果、授業評価等を参考にし認識や自覚を高め、実践への意欲指導方法の改善を図る。	・教育課程編成に向けての研修会と情報交換を密にし、計画的組織的に取り組む。	・適切な学習評価を活用した思考力、判断力、表現力の育成を研究主題とした校内研究。 ・教科部会、全体会研究授業の実施により、研究を深める。	・研究主題に則した適切な学習評価を各教科で考え、授業に取り入れていく。 思考力・判断力・表現力の育成に適した工夫を実施する。	・学校の教育活動の状況や子ども等の成長の状態等を広く保護者や地域に情報として提供する。 ・保護者や地域の意見や感想を積極的に取り入れる。	・教科連携を行い授業での基礎学力を確かなものとする。 ・小中合同の授業研究を活用し、授業改善を行う。

全校 — 適正な評価・評定の活用（多様な価値観や社会の変化に対応できる生徒の育成を目指して）
 教科 — 各教科毎の校内研究授業「思考力・判断力・表現力の育成」の実施。